

村上組社内報

murakamigumi In-house magazine

社内報
第2号

(平成23年8月20日)

社員旅行

～伊勢・名古屋～

6月10日から12日の間、社員旅行に行ってきました。今回訪れたのは伊勢・名古屋方面。その様子を写真で紹介します。3日間とどんよりとした天候でしたが、2日目の午前中雨が降った以外は大きく崩れることなく、旅行を終えることができました。(帰ってきたらものすごい大雨でしたが…(汗))

今回残念ながら参加できなかった方、留守を預かっていただいた方、ありがとうございました。



1日目



▲行ってきました～!



▲ゴルフ組:近鉄賢島カントリークラブにて。こちらは全米女子プロゴルフの公式戦が開催される日本で唯一のコース。有名コースでのプレーは非常に楽しめたようです。



▲観光組:鳥羽ミキモト真珠島にて。真珠の華やかな作品や養殖についての多数の展示を見ることができたほか、海女さんの実演を見ることができました。



▲真珠博物館内の作品の1つ、「パールクラウン1世」。真珠872個、ダイヤモンド188個、18金地金700gが使われているとのこと。



▲初日宝生苑での宴会。グループに分かれての余興で芸を競いました。余興で優勝したのは大林班。写真はガッツポーズの大林課長。



▲大林班の演目「組み体操」。日ごろ鍛えた体にムチ打ってました(笑)



▲その雄姿をもう1枚。一番大きい方が一番上にいますが…(笑)



▲ビール早飲み大会優勝の大谷剛さん。下馬評での1番人気を裏切らない圧勝!



▲宴会中になぜかスキンヘッドになった吉川さん。

2日目



▲伊勢神宮外宮(げくう)にて。参拝前に手を清めているところ。今回は外宮と、少し離れたところにある内宮(ないくう)の両方を訪れ、それぞれで別宮(正宮について尊いとされる)を参拝したあと神楽殿でご祈禱を受けました。
ご祈禱については写真撮影ができませんでしたのでお見せすることができませんが、雅楽が奏でられるなか巫女さんの舞う姿には心が洗われる思いがしました



▲伊勢神宮近くには赤福本店も。その場で食べる赤福はおいしかった!



▲夫婦岩。全国には多数の夫婦岩と呼ばれるものがありますが、今回訪れたのは二見興玉(ふたみおきたま)神社。しめなわが張られているのは、沖合700mの海中に沈む興玉神石(導きの神様である猿田彦大神ゆかりの石)を拝む鳥居の役目を果たしているからだそうです。

3日目



▲まず名古屋城へ。入場門から中に入っすぐに迎えてくれたのはこの金鯱。(実物大レプリカ)名古屋城ができた当初は215.3kg(!)の純金が使われていたそう。



▲お、大きい!(玉藻城と比べてはいけませんが…)当時の技術でこれだけの大きな、美しい建造物を作るのがどれだけ大変だったか想像もつきませんね。



▲徳川美術館。ここは尾張徳川家伝来の道具類が収められています。当時の生活空間ごと再現したような展示方法で実際に使ったり飾ったりしていた様子がわかるようになっています。



▲徳川園。美術館と隣接している日本庭園で自然が凝縮されたような場所です。



▲鯉と戯れる多田部長。このあと、バスで帰途につきました。

◆ 安全衛生協力会 総会 ◆

7月8日、マリンパレスさぬぎにて、村上組安全衛生協力会の総会が行われました。今回は新協力会の発足後、初めての総会でしたが会員となられている協力業者様のほとんどにご出席いただき、議事の進行も滞りなく終了することができました。また、その後開かれた懇親会では親睦を深めていただくことができたのではないかと思います。

村上組安全衛生協力会

現場の安全パトロールを行ったり、会員業者様を対象とした各種講習を開いたりすることで、安全に対する地衣式を深め、意識の向上を図り、村上組が協力業者様とともに発展していくことを目的としたもの。



安全運転 の おねがい



香川県警シンボルマスコット
『ヨイチ』くん

香川県では交通死亡事故が多発しており、8月8日現在の死者数が昨年同环比9人も増加しており、人口10万人当たりの死者数が4.62人で全国ワースト1位になっています。

死亡事故の半数以上が高齢者となっています。ご家族に高齢者の方がいらっしゃる方は注意を促すとともに、運転時に高齢者の方を見かけたらより一層慎重な運転を心掛けていただくをお願いします。

村上組安全運転管理者:岡田 副安全運転管理者:藤川

平成23年度 交通安全年間スローガン(香川)
あなたが手本ルールとマナーが合言葉

高齢者の 5大事故要因

- ・反射材の非着用
- ・交差点での一時不停止
- ・漫然運転
- ・[まだ大丈夫]横断
- ・自転車での危険な右左折

新卒採用・会社説明会

3月～5月にかけ、2012年卒業予定の入社希望者に対する会社説明会を行いました。

ビデオを交えながら、村上組の事業内容など紹介したほか、「ある現場監督の1日」として、入社3年目になる土木部・寺村さんの1日の仕事風景が紹介されました。

来春には新たな“家族”が誕生することでしょう。
楽しみですね!



会社説明会の風景 ▶

村上組 初の海外進出!

いつものよくある(?)TRD施工の風景…あれ?よく見ると、外国の方が移っていたり、なんか違う…。

実は現在、基礎工事部の村上直樹主任と高岡明生さんのお二人が、遠くアメリカ・テキサス州へ、TRD施工に派遣されたのです。今回の派遣は、(株)テノックス社との技術支援共同受注の依頼によるもので、Krueger Canyon DamにてTRD工法による施工を行うというもの。派遣期間は、5月2日からの約3ヶ月間で、施工管理者およ

びTRDオペレータとしての派遣です。

地盤も言語も文化も異なる環境での施工は、大変な苦勞があるかと思いますが、バイタリティーのあるお2人のこと、持てる能力を存分に発揮して頂けるものと確信しております。

また、今回の派遣は、村上組としての海外進出第1号。国内での工事が減少し、海外へ進出する企業も多い中、村上組としても初の試みとなります。今回の工事の成功の如何が今後の事業展開を占うものとなるため、非常に大きな期待がかかっていると言えます。

そして7月20日、そのお二人が帰国されました!台風の影響で帰国に4日かかったとのことですが、お元氣そうでなによりです!



▲無事帰国された(左から)村上直樹主任、高岡明生さん



▲現地地で掲載された新聞



◀テキサスの現場での写真

廣瀬が
行く!

現場突撃インタビュー (1) 木太鬼無トンネル工事

皆さん、工事現場って見学したことありますか?交通規制や入場規制がされていて、なかなか見学する機会は無いものですね。そこで!今回特別に!「木太鬼無線トンネル工事(高松市春日町)」の工事現場にお邪魔してきました。工事現場自体初めてで、しかもトンネル工事を見学できるなんて!では、いってきます! (2011.5.25取材)

場所は、村上組本社からわずか1kmの所にある、現在未開通の道路。安全のエキスパート中村顧問に同行頂き、主任技術者の佐藤有司さん、担当技術者の白井淳さんに現場を案内していただきました。(以下Q&Aは白井淳さんにお答え頂きました)

Q.工事の内容について。村上組としては本工事にどのように関わっているのですか?

A.1次下請なので全体です。トンネル内部の工事から明かり工事(トンネル内に対して外の工事のことを指します)まで全部です。

Q.現在の進捗状況は?

A.トンネル内に着手してから5ヶ月ほどですが、トンネル長 約500mのうち235mまで到達しています。

Q.大変なことは何ですか?

A.そうですね…トンネル内外含めて距離もあり、広く大きな現場なので、管理しなければならない範囲が広いのが大変なところです。

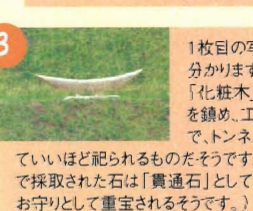
Q.現場にはどれくらいの人が工事に携わっていますか?

A.トンネル内に約20人、明かり工事に約20人、ダンプに10人、全部で50人ほどを2班に分け、24時間稼働しています。(6時交替・18時交替といった感じ)

Q.白井さんにお尋ねします。やりがいを感じるのはどんな時ですか?

A.やりがいですか…入社7年目になりますが、最初の頃は感じることもありましたが、今は当たり前になってしまっていますね。未来に残る仕事ですから、将来振り返ったときに改めて感じる事ができるかもしれません。

木太鬼無トンネル工事



1枚目の写真の上部にあります。分かりますか?

「化粧木」と言って、山の神(女性)を鎮め、工事の安全を祈願するもので、トンネル工事の際は必ずと言っていいほど祀られるものだそうです。(ちなみに、貫通点付近で採取された石は「貫通石」として、安産祈願や合格祈願のお守りとして重宝されるそうです。)



見たことありますか?開通前のトンネル最奥部です!当然ながら貫通してはいないので、奥は土です。



今回インタビューに答えてくれた白井さんです。お忙しいところありがとうございました!

あとがき

今回初めての工事現場取材だったのですが、取材前から問題発生。天気予報によると前後の天気が悪いとのことと、この日の取材を急に決めたこともあって、明らかな準備不足。ヘルメットは何か用意していたのですが、靴がない、反射ベストがない。ちゃんとした装備をしないと危険であるとはわかってはいたのですが…現場をなめていると思われても仕方ないですね。今回少しですが、初めて現場を見させていただき子供のようにはしゃぎ回しとばかりでした。お忙しいところ貴重なお時間をいただきありがとうございました!

東日本大震災レポート

3月16日、東日本大震災による支援要請を受け、村上組からの復興支援第1号として燃油を積んだタンクローリーが被災地に向けて出発しました。

連日報道されておりました通り、被災直後の燃油・食糧・資機材の不足は深刻で、震災直後から地元はもちろん、全国から建設業者が集結して、現在も災害復旧に奮闘されているようです。

村上組も燃油に引き続き、機材と人員の派遣、支援物資、義捐金など、微力ながらもお手伝いをさせて頂いております。

今回の震災被害はすさまじく、息の長い支援が必要です。1日も早い復興を願うと共に、引き続き皆様方のあたたかいご支援をお願いいたします。



国道清掃(ボランティア・サポート・プログラム) 継続中!

ボランティア・サポート・プログラムとは、企業が実施団体となり、市・町・道路管理者と協力して道路の清掃活動等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として行われているものです。

村上組では2ヶ月に1度、社長、会長を始め、社員が参加し、朝8時から国道11号線の東ハゼ町・室新町の境〜ゆめタウン前高架橋までの範囲のゴミ拾いを行っています。

やはり一番多いのが吸い殻。日ごろからポイ捨てをしないよう心がけたいですね。





ご結婚おめでとうございます!

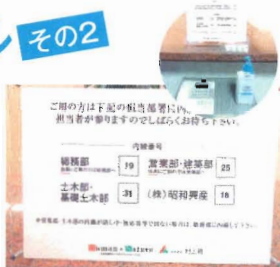
平成23年
4月23日

土井内 匠さん (村上組)
英里さん



玄関リニューアル その2

前号では玄関ホールにある壁面のパネルについてお知らせしましたが、今回リニューアルされたのは、内線電話の所に設置してある内線番号の案内パネル。皆さんお気づきでしたか?



ゴーヤ栽培・4コマ風劇場

村上組ではゴーヤのグリーンカーテンを栽培しています。

3/23



前日から事前準備します。ゴーヤの種は殻が固いので、尖った種の先端を切り取り、水に浸して吸水させておきます。

4/28



条件がよければ4〜5日で発芽のはずが、1ヶ月経っても芽が出ない...と落胆したものの、よく見ると新芽発見です!

5/18



芽の数が増え、だいが大きくなってきましたよ。つる植物らしく、ニョキニョキとつるが出始めたものもあります。

5/26



スクスク成長中。植え替えと共に引越します。ゴーヤの他に、キュウリとエダマメも育てる事になりましたよ(会長の苗です)。収穫が楽しみですな!

6/29



身長よりはるかに高くなりました! 小さいですがよく見ると花も咲いてます

7/11



ついに、実が成りました! 大きく熟するのも間近かな?

避難訓練

7月16日、本社で避難訓練が行われました。

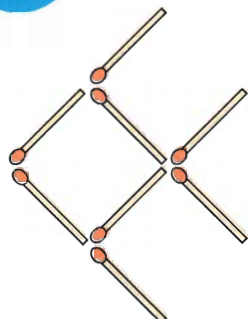
今回の訓練は火災の発生を想定したもので、放送による周知のあと、避難経路を確認しながら避難、点呼し、そのあと実際に消火器を使っの消火訓練も行いました。



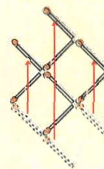
マッチ棒パズル

問題 その1

3本動かして魚の向きを逆にしてください

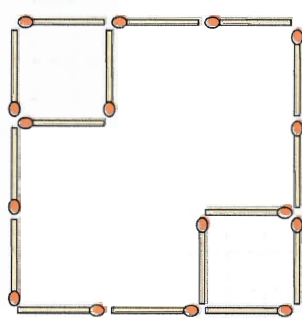


解答

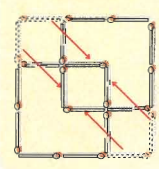


問題 その2

4本動かして、大きい正方形2つと小さい正方形1つをつくってください



解答



ゴルフコンペ 高松CC 城山コース

5月1日(日)、村上組ゴルフコンペが開催されました。

雨が心配されましたがまずまずの天候。今回は森さんと上條さんが初挑戦でした。



工事部

森西雄一郎

▲優勝した
森西さん

営業部

小林課長

1

普通寺支店
掛川支店長

2

3

(なお、今回のブービーメーカーは岡田部長でした。)



昭和興産 西ハゼSSより

- レギュラー 140円
- ハイオク 150円
- 軽油 124円
- 灯油 102円

昭和興産西ハゼSSでは、燃料の販売はもちろん、エンジンオイルの交換やタイヤ交換、洗車なども行っています。お気軽にお立ち寄りください!